

2024年7月15日

日本船主協会 海事人材部

## NPO 法人カカオの木主催「海の日」イベントへの協力 ～児童養護施設の子供達を対象とした講演に協力～

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

この度、2024年7月15日(月)にNPO法人カカオの木が主催する「海の日」イベントへの協力として、児童養護施設の小学生～高校生を対象に講演を実施しました。

本イベントはNPO法人カカオの木が児童養護施設の小学生～高校生、および、同施設職員約40人を対象に、各関係団体の協力を得て、船員の魅力を伝えるために今年度初めて開催したイベントです。当協会は、(公財)日本船員雇用促進センター(SECOJ)、日本内航海運組合総連合会、および、日本水先人会連合会とともに、同イベントの講演会へ協力しました。

当日午前中に児童達は東京竹芝桟橋から水上バスに乗船し、水先人の業務について講演を聞き、午後は横浜に移動して帆船日本丸および横浜みなと博物館を見学しました。その後、当協会、内航総連、SECOJの順で講演を実施し、当協会からは木村課長代理(船長)が、日本の海運業界、船種、海技者の仕事とその魅力等について約30分間説明を行いました。

その後の質疑応答では、船員の待遇(給与・福利厚生等)や船員資格取得に係る進路等に関する質問がありました。

人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



講演を行っている木村船長